

SDGs ミッションウォークラリー

所内に設置された17ヶ所のポイントを制限時間内にできるだけ多く回り、SDGsの目標について知ることを目指します。ポイントによっては、「ミッション」が設けられており、SDGsや世界で起きている状況を体験的に学ぶことができます。

所内での活動

場所	所内全域	対象	小学生以上
所要時間	1.5～2時間	人数	1グループ6人程度
時期	全シーズン	天候	小雨可 (荒天時は相談)
指導	なし	提出書類	なし
経費	なし		



活動の教育的効果	<p>(1) グループで意見交換しながら回る順序を決定し、ポイントを探しながら「クイズ」「ミッション」に取り組むことで、コミュニケーション能力や協調性を養うことができる。</p> <p>(2) できるだけ多くのポイントを回ることを目標にすることで、本活動プログラムへの積極的な参加を促しながら、SDGsの目標について学ぶことができる。</p>
準備するもの	<p>団体が準備するもの</p> <p><input type="checkbox"/>個人：筆記用具、帽子、水筒、時計、必要に応じて雨具</p> <p><input type="checkbox"/>団体：解答用紙、救急バッグ、ミッションに必要な物品「命のメジャー」（ユニセフHPより印刷可）</p>
	<p>交流の家が貸し出すもの</p> <p><input type="checkbox"/>マップ <input type="checkbox"/>模範解答 <input type="checkbox"/>バインダー</p> <p><input type="checkbox"/>ミッションに必要な物品（目標①ごみの分別）</p>
	<p>備考</p> <p><input type="checkbox"/>マップと解答用紙はホームページからダウンロード可能。</p>

活動の流れ

SDGs ミッションウォークラリー

	時間	項目	内容	備考
活動内容 (手順)	事前	グループ編成と ミーティング (当所、 学校など)	<input type="checkbox"/> 事前にグループ編成を行う。 <input type="checkbox"/> SDGs について学ぶ。 <input type="checkbox"/> 目的や活動方法に応じたグループミーティングを行う。 例：・制限時間内にどう回るか話し合う ・グループの約束や目標を決める	バインダー等の貸出しを希望する場合は、事前に班数を当所に報告する。
	15分	活動方法の説明と 安全指導	<input type="checkbox"/> 解答用紙を各班に配付する。 <input type="checkbox"/> 活動の方法を説明する。 <input type="checkbox"/> 安全に関する注意を行う。 <input type="checkbox"/> グループごとにスタートする番号を決める。 <input type="checkbox"/> 軽くウォーミングアップを行う。	※指導は団体責任者（引率者）が行う。
	60~90分	活動（当所）	<input type="checkbox"/> （事前ミーティングを行わない場合）回る順序など、行動計画を話し合う。	
	15~30分	集合 片付け 振り返り (当所、 学校など)	<input type="checkbox"/> グループメンバー全員の人数や体調などを確認する。 <input type="checkbox"/> 解答を伝える。 <input type="checkbox"/> 学んだことや気づいたことをグループで共有する。 <input type="checkbox"/> SDGs の目標達成に向けて、「行動宣言」をする。 例：「食べ残しをしない！」 <input type="checkbox"/> 貸出物品を返却する。	・「振り返り」は、他の活動も踏まえて、別のプログラムとして事後に実施することもできる。
想定される リスク	<input type="checkbox"/> 転倒、木の枝による傷 等 <input type="checkbox"/> 他団体の活動への支障 <input type="checkbox"/> 所内を通行する車両			
指導の バリエーション	<input type="checkbox"/> 活動の目的に応じて、活動後のミーティングの視点を設定。 <input type="checkbox"/> 事前事後に SDGs について学習し、本活動プログラムをその中の一つとして位置付ける。			

所内での活動